

第 1312 圖



やまざくら
Prunus donarium Sieb.
var. spontanea Makino.

(=P. serrulata Lindl. var. spontanea Mak.)
我邦中部ヨリ以南九州屋久島ニ至ル山地ニ生ジ又往々栽植セラルル落葉喬木。幹ノ高サ7m内外ニ達シ、幹ハ直聳シテ分枝シ、樹皮ニ横理アリ、灰色又ハ暗褐色白又ハ暗灰色ヲ呈シ、小枝ハ無毛ニシテ皮目散點ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ倒卵形ニシテ葉頭長ク鋭尖ヲ成シ葉縁ニ針尖狀ノ重鋸齒アリ、長サ10cm内外、葉片竝ニ葉柄ハ全然無毛ニシテ葉ノ上面ハ綠色、裏面ハ帯白淡綠色ナリ。葉柄ノ上部ニ通常二腺アリ。四月頃、花ハ通常赤褐色ノ新葉ト共ニ出デ、花軸ノ短キ繖房花序又ハ繖形繖房花序ヲ成シ淡紅白色ノ有梗三五花ヲ着ク。花梗ハ細長ニシテ毛ナク基部ニ小苞ヲ具ヘ長サ2cm許。花軸ハ長サ凡2cm内外ニシテ基部ハ芽鱗ヲ以テ擁セラル。萼ハ五片平開シ筒部ハ圓柱形ニシテ萼片ト共ニ毛ナシ。花瓣五片平開シ各片凹頭ヲ有ス。多雄蕊。一雌蕊、子房花柱ニ毛ナシ。花後小ナル球形ノ核果ヲ結ビ熟シテ紫黑色ト成リ多汁ナリ。和名山櫻ハ山ニ生ズルさくらノ意、さくらハ其語原判然セザレドモ中ニハ神代時分ノ歌謡中「さきくにさくらん、ほさきくにさくらん」ノ語中ヨリ出シモノト謂フ説モアリ。漢名 櫻桃(誤用)

第 1313 圖



おほしまざくら
Prunus donarium Sieb.
var. spontanea Makino
subvar. speciosa Makino.

伊豆七島殊ニ大島ノ山地ニ多ク自生スレドモ、又廣ク今時各方ニ栽植セラルルヲ見ル落葉喬木。幹ハ直立シ暗灰色ニシテ粗大、多ク分枝シテ斜上シ老樹ニ在テハ四方ニ擴ガル、高サ3-10m内外。葉ハ有柄互生シ倒卵狀長橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形ニシテ末長ク尖リ底部圓形、長サ10cm内外ニ達シ邊緣芒尖鋸齒ヲ連ネ、兩面無毛ニシテ平滑、裏面ハ粉白ナラズ。花ハ四月ニ開キ淡綠色或ハ微赤褐色ノ新葉ト共ニ出デ、大形ニシテ徑3-4cmヲ算シ、往々香氣アリ、白色或ハ微紅色ヲ帯ビ往々開テ枝上ニ滿ツ。花序ハ花軸やまざくらヨリ長クシテ強ク萼ト共ニ淡綠色ニシテ敢テ紫染セズ又毛ナシ。萼筒ハ筒狀、萼片ハ披針形ニシテ平開シ多少ノ鋸齒アリ。花瓣五片平開シ橢圓形ニシテ凹頭。多雄蕊。一雌蕊、子房花柱共ニ無毛。核果ハ球形、やまざくらヨリ稍大形ニシテ紫黑色ニ成熟ス。和名大島櫻ハ伊豆七島中ノ大島ニ産スルヨリ云フ、同島ニハ櫻桃ト稱シテ一古樹アリ(forma stellata Makinoニシテ五花瓣互ニ相離ル)。本品ハやまざくらノ變化セシ者ナリ。

第 1314 圖



おほやまざくら
Prunus donarium Sieb. var.
sachalinensis Makino.

我邦中部ヨリ以北ノ山地ニ普通ナル落葉喬木、高サ12m内外、枝極斜メニ上昇ス。やまざくらニ比シテ枝條強剛、暗紫栗殼色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ廣闊ニシテ倒卵狀廣橢圓形乃至倒卵形ヲ呈シ、長サ6-14cm、先端極メテ急ニ短尾ヲ成ス。質厚クシテ毛ナク、裏面ハ蒼色ナリ。葉底ハ圓キカ或ハ多少心臓形ナリ。葉柄ハ通常紅紫色ヲ呈シ上部ニ二腺アリ。花序ハ二-四花ノ總狀ナレドモ花軸短縮シテ繖形ヲ呈シ嫩葉ト共ニ出デ、花芽鱗片ハやまざくらヨリ短クシテ反曲スルコト少シ。小梗ハ短クシテ直ナリ。花ハ徑3-4.5cmアリテ淡紅紫色ヲ呈ス。萼筒ハ無毛筒狀。花瓣ハ平開シ闊大ニシテ圓形ニ近ク花容やまざくらニ比シテ濃色豊艶ノ觀アリ。四月開花シ七月既ニ結實シテ黒紫色ヲ呈ス。核果ハ球形、長サ11-13mmヲ算ス。和名ハ大山櫻ニシテ大ナルやまざくらノ意ナリ、是レ本來ノ名稱ナリ、故ニ更ニ之レヲえぞやまざくら或ハバビやまざくらト云フハ贅事ナリ。

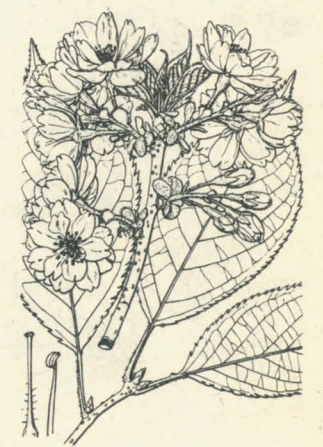
第 1315 圖



やへざくら
一名 ぼたんざくら
Prunus donarium Sieb.
(=P. Lannesiana Wils.)

觀賞品トシテ各地ノ庭園ニ栽培セラルル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シ樹皮粗糙ナルヲ常トス、枝ハ粗直強健ニシテ斜上シ老樹ニ在テハ擴散ス。葉ハ有柄互生シ倒卵形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ重鋸齒アリテ毛ナシ、新葉ハ多クハ多少赤褐色ヲ帯ビ芒狀鋸齒アリ、葉柄ノ上部ニ腺アリ。一般ニ四月末前後ニ開花シ枝上ニ滿チ或ハ新葉ト共ニ花サキ或ハ新葉ニ先ダテテ開ク。花ハ通ジテ大形、多クハ重瓣ニシテ下垂シ淡紅色ニシテ色ニ濃淡アリ或ハ殆んど白色ナルアリ或ハ帶黃綠色ナルアリテ極メテ華麗ナリ。多クハ花軸短ク基部ニ謝落性ノ芽鱗片ヲ具ヘ、花梗ハ通常長ク花軸ト共ニ毛ナシ。萼筒短ク萼片ハ五ニシテ毛ヲ帯ビズ。花瓣凹頭廣狹アリ。多雄蕊ノ者少雄蕊ノ者無雄蕊ノ者アリ。子房ハ時ニ花柱ヲ連ネテ多少綠葉化スルコトアリ。多クハ果實ヲ生ゼズ。園藝的變種多ク此等ヲ總稱シテさとざくら(里櫻)ト云フ、即チ人家ニ栽植セラルルさとざくらノ意ナリ。

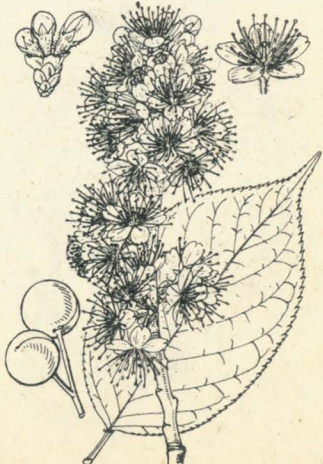
第 1316 圖



なでん
一名 ちゃわんざくら
Prunus Sieboldi Wittm.

野生ナク獨リ觀賞品トシテ人家ニ栽植セラルル落葉花樹。枝ハ粗大ニシテ上向シ、暗褐色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ、倒卵形ニシテ急殺セル鋭尖頭ヲ有シ、葉縁ニ重鋸齒アリ、葉裏密毛ニ掩ハレ、支脈ハ中脈ノ兩側各八九條アリ、長サ凡10cm内外、幅凡7cm内外、葉質稍厚シ。葉柄ハ長サ凡1.5cm、細毛并ニ小腺體アリ。四月二乃至四花ヲ略ガ繖形狀ニ出シ或ハ短キ花軸アル者アリ、花ハ徑4cm許、花瓣ハ相重リテ半重瓣花ヲ成シ瓣數凡ソ十二箇許アリ、廣橢圓形ニシテ凹頭ヲ有シ淡紅紫色ヲ呈シ枝上ニ滿開シテ美ナリ。萼・花梗共ニ毛多シ。多雄蕊・一雌蕊ヲ有シ、花柱ニ疎毛アリ。稀ニ球形ノ核果ヲ結ビ熟シテ紫黑色、眞直ナル粗小梗ヲ有ス。和名なでんハ南殿ニ基ツク、是レ花戸ノ稱呼ニシテ里櫻中他ニ同名ノ品種アレドモ其レトハ別ナリ、茶碗櫻ハ駿河御殿邊ノ方言ニシテ蓋シ其花形ニ基ケル名ナラン。

第 1317 圖



しなみざくら (櫻桃)
Prunus pseudo-cerasus Lindl.
(=P. pauciflora Bunge.)

支那原産ノ落葉灌木ニシテ明治十年頃我國ニ渡來シ今邦内ノ人家ニ栽植セラル。樹ノ高サ2-3m許ニ達シ、基部ヨリ叢生シテ氣根ヲ發生スル特性アリ。葉ハ有柄互生シ、倒卵形又ハ倒卵狀橢圓形、圓底、急鋭尖頭、邊緣ハ重鋸齒ヲ成シ、兩面殆ど無毛ナリ。花ハ葉ニ先ダテテ枝上ニ群着シテ開キ、淡紅色ニシテ繖形狀ヲ呈ス。萼ハ倒卵狀球形ニシテ有毛。花瓣ハ五片、平開シ、橢圓形ニシテ凹頭ナリ。雄蕊ハ多數ニシテ花瓣ト同長、黃葯ヲ有ス。核果ハ橢圓狀球形ニシテ長サ13mm内外アリ長柄ヲ有シ、紅色ニ熟ス。和名ハ支那實櫻ノ意ナリ。